



Imagine all the people living life in peace

Kenpo Mamoru Okhotsk

■憲法改憲を許さない網走管内実行委員会情報紙「護憲・オホーツク」 連絡先：連合網走地域協議会 TEL0157-31-0050 ■2010.9/10 No.5

International Anti-War Day

10.16

We protect peace
We protect democracy
We protect constitution

国際反戦デー集会

10.16(Sat)AM11:00 ~
北見市駅前広場 雨天決行
集会～デモ行進～芸文駐車場解散 (12:30)

私たちは 訴え続けよう!

どんなときも、暴力は暴力の連鎖しか生まない
だからこそ、戦争反対!

イラク駐留米軍の「最後の戦闘部隊」が8月19日撤退し、オバマ大統領はイラク戦争の終結を宣言しました。しかし、イラク国内は未だ混乱状態にあり、平和が訪れたわけではまったくありません。では、足かけ7年にも及び膨大な戦費と人員を注ぎ込み、世界中を巻き込んだこの戦争に、一体何の成果があったのでしょうか。否、成果など何もありません。残されたものは、一説では十万人とも言われる膨大な犠牲者を生んだ、その事実のみです。

ただし、もし何か成果があったとすれば、それはイラク戦争の開始と共に世界各地の市民の間にわき起こった反戦の声です。やがてこの声は大きな連帯を生み、「この戦争が間違っていた」ことを世界の趨勢とさせ、米軍の撤退を余儀なくさせました。

しかし、イラクには引きつづき五万人もの米軍「治安部隊」が居残ります。「戦闘部隊」はイラクを後にし、今後アフガンへ増派されて行きます。「戦争」は終わることなく続くのです。そして日米軍事同盟を「安全保障」とし、沖縄基地移設問題も悪ろにしつつ、この国はさらに「アメリカの戦争」に荷担して行きます。問題は何ら解決されていません。

どんな時も、どんな場合でも、暴力は暴力の連鎖しか生まない。
だからこそ、私たち市民は引きつづき訴え続けて行きましょう。
NO WAR! 戦争反対!

NO WAR



10.16 は各単組とも、プラカードなどを持ち寄り、全員集合!

主催：憲法改正を許さない網走管内実行委員会（連合網走地域協議会・平和運動フォーラム網走ブロック協議会）